

1. 総括

利用者の職場への定着及び就労の継続を図るため、新たに障がい者を雇用した通常の事業所、利用者の家族及びグループホーム担当者、医療機関、その他の関係機関と連携し、利用者に対して相談、指導及び助言その他の必要な支援を提供した。就職先への定期訪問や、ご本人との面談、就職後も参加できる余暇（ラーメンクラブ、読書会、アートクラブ、世界文化研究会など）の開催など、利用者が楽しみながら相談しやすい環境でも支援を行った。

2. 担当職員

サービス管理責任者:宇賀神美菜子
定着支援員：川堀貴光

3. 成果と課題

(1) 定着支援

【成果】

- ・事業所訪問を行い、仕事の内容や様子を知ることによって、利用者の相談に対して助言がしやすくなった。また企業担当者と課題などを共有できた。
- ・グループホームの世話人や、就労移行支援、自立訓練、就労継続B型の職員とも情報共有し、きめ細やかな相談支援を行い、利用者の就労の継続を維持できた。
- ・余暇活動を通して、利用者の話を聞くことができた。

(2) 余暇支援

【成果】

- ・土曜日に、サークル活動（ラーメンクラブ、カフェクラブ、世界文化研究会、よもやま読書会、TRPGクラブ、アートクラブなど）を開催し、ゆるやかにつながりながら、職場では話しにくい相談に乗ることができた。
- ・余暇活動をモチベーションに、仕事を継続できた。

(3) 職員会議・支援会議

○支援会議

- ・月に1回開催
- ・就労移行の職員と情報を共有し、定着を支援するための計画を作成した。

(4) その他の研修

- ・虐待防止権利擁護研修（全職員）
- ・Lean On Me 動画配信研修（川堀）